

おぎこう

男木港（高松市管理地方港湾）

男木港は、高松港北方 7.5km にある男木島の西南部に位置しています。

本港は、高松と女木、男木を結ぶフェリーが発着し、男木島の玄関港としての役割を果たすとともに、島内で営まれる消費、生産等諸活動に要する物資の取扱港および小型船舶の避難港として重要な役割を果たしています。

本港の整備は昭和 2 年から 3 年までに、ほぼ現在の形で整備されましたが、昭和 26 年、29 年の台風により大半の施設が被災し、その復旧を昭和 31 年で完了しており、現在は平成 9 年より着手された拡張工事が鋭意、進められています。

本港の利用はフェリー、内航商船および小型船が主なものとなっています。

